

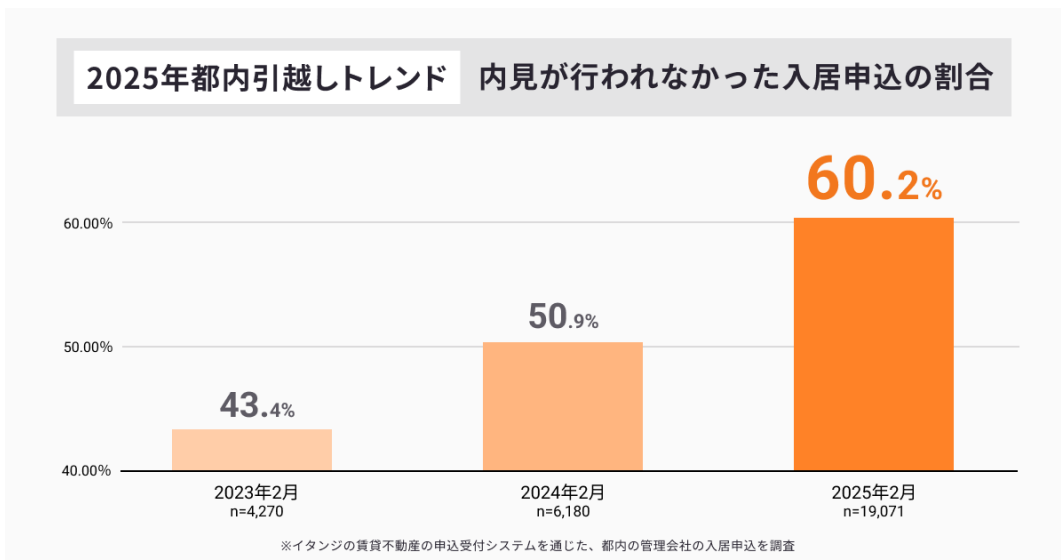
報道関係者各位

2025年3月11日(火)
株式会社GA technologies

【2025年都内引越しトレンド】

60%以上が「内見せずに入居申込」、2年間で1.4倍に増加
都内を中心とした賃貸物件への入居申込データからみる最新トレンド

株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）のグループ会社である、テクノロジーで不動産取引をなめらかにするイタンジ株式会社（東京都港区、以下「当社」）は、東京都内に本社を置く不動産管理会社からの入居申込時の内見有無に関する調査（以下「本調査」）を行いました。本調査では、賃貸物件への引越し繁忙期である2月、都内を中心とした賃貸物件への入居申込時に、内見を行わずに入居申込を行う割合が、2023年から2025年の2年間でおよそ1.4倍に増加しており、2025年2月には60%を超える方が「内見せずに入居申込」をしていることがわかりました（※）。



◆ 概要

現在、アフターコロナによる出社回帰の増加や、家賃や転居費用の高騰による住み替え控えによって、都心部を中心に、入居希望者は条件に合致する賃貸物件を探すのが困難な状況が起きていることが報道されています。

不動産取引において、賃貸物件への入居申込時には、まず実際の物件に足を運び、物件の室内や設備、周辺環境などを確認する「内見」を行った上で入居申込が行われることが一般的です。しかし近年、都内を中心に、特に入学や就職、転職に向けた転居が増加する、いわゆる引越しシーズンには、内見を行わずに入居申込を行うケースが増加しています。

本調査によると、2023年2月に内見を行わずに入居した割合は43.4%であったのに対し、2024年は50.9%、2025年は60.2%と6割を超え、2年でおおよそ1.4倍に増加していることがわかりました。

イタンジは、不動産業界やその周辺領域をテクノロジーでサポートするインフラ企業となることで、不動産業に関わるすべての方々や入居者にとって安全で利便性高いサービスを提供してまいります。

（※）調査期間：2023年2月1日～2月28日、2024年2月1日～2月29日、2025年2月1日～2月28日
調査対象：イタンジの賃貸不動産の申込受付システム「申込受付くん」で、東京都内に本社を置く賃貸不動産管理会社の申し込み29,521件を調査（2023年：4,270件、2024年：6,180件、2025年：19,071件）。

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies 広報：pr@ga-tech.co.jp

◆ イタンジ 概要

社名：イタンジ株式会社

代表者：代表取締役 社長執行役員 CEO 永嶋 章弘

URL：<https://www.itandi.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 42F

設立：2012年6月

事業内容：

- ・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB（イタンジビービー）」の開発、運営
- ・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB +（イタンジビービー プラス）」の開発、運営

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

◆ GAテクノロジーズ 概要

株式会社GA technologies（ジーエーテクノロジーズ）は、「テクノロジー×イノベーションで、人々に感動を生む世界のトップ企業を創る。」を理念に掲げ、不動産をはじめ、さまざまな産業のビジネス変革に取り組むインダストリーテック企業です。2013年の創業から5年後の2018年に東証グロース市場（旧東証マザーズ市場）に上場。上場後に10件のM&Aを実施し、2022年度には売上高1,100億円を超える急成長を遂げています。2020年～2022年には、3年連続で「DX銘柄」に選出（グロース市場で唯一）されました。

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役 社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

事業内容：

- ・AI不動産投資サービス「RENOSY」の開発・運営
- ・SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社神居秒算、株式会社スピカコンサルティング、RW OpCo, LLCなど計55社